



●防災体制と避難情報

●津波警報等の種類 予想される津波の高さ とるべき行動 数値での発表 巨大地震の (発表基準) 場合の発表 (10m<高さ) 10m m<高さ≦10m へ避難してください。 5m 所から離れない。 3m<高さ≦5m 3m (1m<高さ≦3m)

●木造家屋が全壊・流失し、人は津波 による流れに巻き込まれます。 ●沿岸部や川沿いにいる人は、ただち に高台や津波避難ビルなど安全な場所 ●津波警報が解除されるまで安全な場 ●標高の低いところでは津波が襲い、 浸水被害が発生します。人は津波によ る流れに巻き込まれます。 ●沿岸部や川沿いにいる人は、ただち に高台や津波避難ビルなど安全な場所 へ避難してください。 ●津波警報が解除されるまで安全な場 所から離れない。 ●海の中では人は速い流れに巻き込ま れ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。 1m .2m<高さ≦1m) 表記しない ●海の中にいる人はただちに海から上 がって、海岸から離れてください。 ●津波注意報が解除されるまで海に

谷口邸上道路広場(43) 州本邸横道路(41) 🚰 入ったり海岸に近づいたりしない。 ▶ 44 中岡邸横道路 ₹40 中本鄉跡空地

気象情報・地震・津波情報 地震・津波情報 報道 (TV/ラジオ) 防災行政無線・防災アプリ・消防車・広報車など

小豆島町では、災害発生のおそれがある場合や、災害が発生した場 合、災害対策本部を設置し対応します。また、避難が必要となる場合には、住民の皆様に対して、避難情報を発表します。

●津波被害想定の条件

●津波浸水想定は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合における浸水区域を示したものです。

地域住民の皆様

震源域・規模	 四国沖の南海トラフを震源域 Mw9.1 の地震による最大クラスの津波 				
潮位	・地震発生時の潮位は満潮時(朔望平均満潮位)とする。				
地盤	・地震による海底地盤の沈降(地盤沈下量)を考慮する。・液状化による陸域の沈降量を考慮する。				
堤防等の 構造物	・土で築堤された堤防は 75%沈下、コンクリート構造物は 100%沈下 ・津波が堤防の構造物を乗り越えた場合は、破壊すると仮定				
海道物					
※このハザードマップに示す、浸水区域・津波浸水深は、					

「香川県地震・津波被害想定第一次公表報告書」によるものです。 ※浸水域以外でも浸水したり、浸水深が大きくなったりする場合があるため 早めの避難を心がけるようにしましょう。

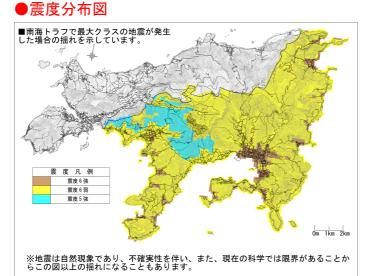
●避難施設/避難場所一覧(津波・大規模災害)

管理 番号	避難所種別	施設名称	津波避難地区	大規模災害時避難地区	標高(m)
35	自治会管理·風水害 大規模災害	三都公民館	-	吉野/蒲野/南蒲野/神浦	3.0
40	津波	中本邸跡空地	目見ヶ谷	-	25.1
41	津波	川本邸横道路	吉ヶ浦	-	16.3
43	津波	谷口邸上道路広場	市神子	-	22.8
44	津波	中岡邸横道路	谷尻	-	24.6

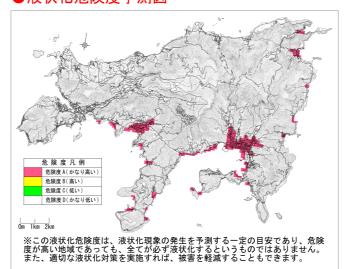
※一覧表の避難施設について、地図の範囲外にある施設もあるため ご家庭で位置を確認しておきましょう。

●防災情報入手先





●液状化危険度予測図



●浸水深の目安



●困った時は

35 三都公民館 至 700m先

